



よる 夜のいきもの観察会

今年も「夜のいきもの観察会」を開催しました。普段は入ることのできない夜のイイナパーク川口やグリーンセンターでのいきもの観察に、みなさんワクワクがとまらない様子でした。



ライトトラップ!



なにがいるかな?



よ〜くみて



クワガタみつけ!



夜ならではのセミの羽化も!

《見つけた主なきもの》

◆イイナパーク川口◆

カブトムシ、コカブト、コクワガタ、ノコギリクワガタ、クロカナブン、コフキコガネ、ウスバカミキリ、ミヤマカミキリ、アカアシオオアオカミキリ、ゴマダラカミキリ、トウキョウヒメハナムシ、タゲオオツツク、ヒグラシ、ヒガシキリギリシ、ヤブキリ、ショウリョウバッタ、オオガマキリ、ハラビロカマキリ、ジャコウアゲハ(幼虫)、ベニスズメ、オオミスズメ、アスマヒキガエル など

◆グリーンセンター◆

カブトムシ、コクワガタ、ノコギリクワガタ、クロカナブン、コフキコガネ、ウスバカミキリ、シロテンハナムグリ、シラホシハナムグリ、ヨツボシゲシキスイ、ヤブキリ、ハラビロカマキリ、シモフリスズメ、ベニスズメ、ウスバカゲロウ、カワセミ など

参加者の声

- ・いろんな虫が見られて楽しかったです!
- ・いつもは入れない所まで入れたので楽しかったです!
- ・カブトムシやクワガタを観察することができ、とても良い機会となりました!

※7/31(グリーンセンター)、8/7(見沼自然の家)は雨天により中止となりました。

来年度も開催を予定しています!

ショッピングモールでいきもの調査?

9月21日イオンモール川口主催の「いきもの調査」が行われ、「イオンふるさとの森づくり」で植えられた木々に集まる生きものを調査しました。今回の講師で「自然探検コロボックルくらぶ」代表の横山さんからは「小さな森が成長する姿を、みんなで楽しめるのがいいですね。」とのお話がありました。



いろんな種類の木があるね! 生きものもいるかな?

落ち葉の下も探してみよう!



イオンふるさとの森づくり

イオンの環境活動を代表する取り組みの一つです。地元の自然環境にもっとも適した、その土地本来の木々を植えています。

今回の調査ではツチイナゴやナガチャコガネ、ヤマトシジミなどの身近な生きものたちを観察することができ、植えられたタブノキには、それを食草とするアオスジアゲハの幼虫も見ることができました。



かわぐち ひ らい ジャコウアゲハがイナパーク川口に飛来しました!



みなさん、こんにちは。

今日はジャコウアゲハというチョウの話をしたいと思います。
昔はたくさん飛んでいたジャコウアゲハですが、最近は見かけることが少なくなり、もう姿を消してしまったかと思っていました。しかし、食草であるウマノスズクサをイナパーク川口に植えたことにより、どこからともなく飛来し、今年の夏は卵から成虫までさまざまなステージを観察することができました。このように、緑を増やし環境を整えることで、いなくなってしまった生きものたちも戻ってきてくれることがあります。いつまでもさまざまな生きものが暮らしていけるように、これからも川口の自然や生きものを大切にしましょう。

川口市長 奥ノ本信夫

ジャコウアゲハってどんなチョウ?

オスは黒色、メスはベージュ色をしたアゲハチョウの仲間、日本では本州、四国、九州、南西諸島に生息しています。オスの成虫から「じゃこう」※の香りがするため、ジャコウアゲハと名付けられました。ほかのアゲハチョウと比べてはねが細長く、体に赤色や黄色の模様が入ることが特徴です。



成虫 (メス)



幼虫



さなぎ



食べると危険! 体に毒があります!

ジャコウアゲハの幼虫は、ウマノスズクサという毒をもつ植物を食べて育ちます。この毒は成虫になってもからだの中に残り、鳥などの天敵から身を守っています。



ウマノスズクサ